

基本構想素案から最終案への主な変更点と変更理由

基本構想素案（主な変更箇所のみ抜粋）	基本構想（議案）	変更理由
はじめに		
	<p>目黒区は、憲法で定める地方自治の本旨に基づき、区民福祉の増進を図るために、地域における行政を自らの判断と責任において総合的に実施する役割を広く担う、区民に最も身近な基礎自治体です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎自治体としての位置付け・役割を明示する。
	<p>区は、これまでの基本構想において「人権と平和の尊重」「環境との共生」「住民自治の確立」の理念を掲げて区政運営を行ってきました。こうした理念は普遍的なものであり、引き続き区政運営の根底に置いて、住民参加により政策を実行していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの基本構想で掲げてきた理念を引き続き根底に置くことを明示する。
<p>目黒区は、古代から現在に至るまで「人が暮らすまち」です。また、歴史的・文化的遺産も多く点在する緑豊かな地域です。区は、区民に最も身近な基礎自治体として、こうした目黒の地域を次世代に引き継ぎ、将来に向かって更に発展させていく責任があります。</p> <p>そして、地域社会を個性豊かで活力あるものにするためには、区民、地域活動団体、非営利活動団体、事業者、区が相互に協力し合い、住民自治によって地域課題を解決していくことが大切です。</p>	<p>古くから現在に至るまで、目黒に暮らす人々が積み重ねてきた歴史や文化、様々な地域の活動を更に発展させ、地域社会を個性豊かで活力あるものにするためには、区民、地域活動団体、非営利活動団体、事業者、区が相互に協力し合い、地域課題を解決していくことが大切です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前半の文章を追加したことに伴い、二つの文章をまとめて記載する。 ・「人が暮らすまち」という表現を見直す。
第3章 まちの将来像		
<p>（将来像の考え方）</p> <p>目黒区は、古くから多様な人が暮らし、集うまちでした。その姿は、便利で治安が良く、落ち着きのある住宅地とにぎわいのある商業地とが共存する現在の「住みやすいまち」の姿に引き継がれています。また、目黒の良好な環境の象徴ともいべき「桜」や「みどり」、点在する歴史・文化資源なども、後世に引き継いでいかなければなりません。</p>	<p>（将来像の考え方）</p> <p>目黒区は、便利で治安が良く、落ち着きのある住宅地とにぎわいのある商業地とが共存する「暮らしやすいまち」です。こうした住環境とともに、目黒の良好な環境の象徴ともいべきまちのみどりや点在する歴史・文化資源、そして様々な地域の活動なども、後世に引き継いでいかなければなりません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「古くから多様な人が暮らし、集うまち」という表現を見直すとともに、目黒のまちの特徴を、よりわかりやすく表現するよう修正する。
<p>こうした環境とともに、多様な区民が暮らすまちだからこそ、多様性が活かされ、子どもから高齢者、障害のある人、外国籍の人など、誰一人取り残されることなく、安心して生き生きと自分らしく暮らし続けられる地域社会を、区民と区が共に力を出し合って築いていくことが求められます。</p>	<p>また、多様な区民が暮らすまちだからこそ、多様性が活かされ、誰一人取り残されることなく、安心して生き生きと自分らしく暮らし続けられる地域社会を、区民と区が共に力を出し合って築いていくことが求められます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰一人」取り残さないという趣旨から、限定的なイメージにつながる文言を削除する。
	<p>将来像に示した「さくら咲き」は、目黒らしさという視点を踏まえて、みどり豊かな環境とそこで暮らす区民の笑顔「さくら」に例え、時代を通じて花が咲き誇る姿をイメージして表したものです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「さくら」に対する意見が多くあったことから、その趣旨が伝わるよう説明を加える。

基本構想素案（主な変更箇所のみ抜粋）	基本構想（議案）	変更理由
第4章 構想実現のための区政の運営方針		
○平和の希求と人権・多様性の尊重 ⇒ ○平和と人権・多様性の尊重		
世界の恒久平和は人類共通の願いであり、人々の生活の豊かさの礎です。目黒区は、戦争の記憶を風化させることなく、平和な社会を次代に確実に引き継いでいきます。	世界の恒久平和は人類共通の願いであり、人々の生活の豊かさの礎です。目黒区は、戦争の記憶を風化させることなく、 <u>平和の尊さへの理解を深め、争いや差別などがない平和な社会を次代に確実に引き継いでいきます。</u>	・平和への取組について、より具体的に記載する。
また、年齢、 <u>性別、国籍、障害の有無</u> などに関わらず、 <u>全ての人の人権が尊重され、個性や違いを認め合うことができる意識の醸成を図ります。</u>	また、年齢、 <u>国籍、性のあり方、障害の有無</u> などに関わらず、 <u>個性や違いを認め合うことができる意識の醸成を図り、全ての人が互いの人権を尊重し合う地域社会をつくります。</u>	・「性別」だけではない、性の多様性を踏まえた記載に修正するとともに、読みやすさを考慮し、語順を調整する。 ・より積極的に人権尊重社会の実現を明示する。
○未来を見据えた持続可能な行財政運営		
これまでの仕組みや慣行にとらわれず、果敢に変革に挑戦できる人材を <u>育成し</u> 、限られた行政資源の中でも効率的で将来にわたって持続可能な行財政運営を推進していきます。	これまでの仕組みや慣行にとらわれず、果敢に変革に挑戦できる人材を <u>育成・活用し</u> 、限られた行政資源の中でも効率的で将来にわたって持続可能な行財政運営を推進していきます。	・今後の外部人材の登用を踏まえて修正する。
第5章 基本目標		
「 <u>まちの将来像</u> 」を実現するための区政運営の柱となる政策目標として、五つの基本目標を定めます。	「 <u>まちの将来像</u> 」に掲げる「 <u>心地よいまち</u> 」をより具体的なまちの姿としてとらえ、実現するための区政運営の柱となる政策目標として、五つの基本目標を定めます。	・「まちの将来像」と「基本目標」との関係をよりわかりやすく記載する。
基本目標1 学び合い成長し合えるまち		
目黒区は、あらゆる場面で子どもの権利を尊重し、地域の温かな見守りの中で、子どもたちが生き生きと成長することができ、安心して子どもを産み育てられる地域社会をつくります。 <u>また、学校、家庭、地域が一体となり、子どもたちが個性を認め合いながら、学び、育ち合い、将来の社会の担い手として健やかに成長することができる良好な教育環境を整えます。</u>	目黒区は、あらゆる場面で子どもの権利を尊重し、地域の温かな見守りの中で、子どもたちが生き生きと成長することができ、安心して子どもを産み育てられる地域社会をつくります。学校、家庭、地域が一体となり、子どもたちが個性を認め合いながら、学び、育ち合い、 <u>人として心豊かに、また、将来の社会の担い手として、健やかに成長することができる良好な教育環境を整えます。</u>	・人間性豊かな成長を支えることを明示するとともに、文章の流れを考え、修正する。
基本目標2 人が集い活力あふれるまち		
地域は、そこに集う人がつくります。そして、様々な機会や手段を通じた人と人とのつながりが、地域の活力や生活しやすい環境を生み出します。区民一人ひとりが自分の地域に関心を持ち、何かあったときには、そのつながりを基にして互いに助け合い、支え合っている、そんな地域の姿が求められます。また、地域の活気やにぎわいを創出するためには、地域経済の発展も欠かせません。	地域は、そこに集う人がつくります。そして、様々な機会や手段を通じた人と人とのつながりが、地域の活力や生活しやすい環境を生み出します。区民一人ひとりが自分の地域に関心を持ち、何かあったときには、そのつながりを基にして互いに助け合い、支え合っている、そんな地域の姿が求められます。また、 <u>心身ともに健康で文化的な生活を送り、地域の活気やにぎわいを創出するためには、芸術文化・スポーツの振興や地域経済の発展も欠かせません。</u>	・これまでの区取組を踏まえて、芸術文化・スポーツの振興を明示する。

基本構想素案（主な変更箇所のみ抜粋）	基本構想（議案）	変更理由
目黒区は、地域に住む人、地域で働き、学ぶ人など、地域に集う様々な人々が、 <u>年齢や国籍、障害の有無などに関わりなく、多様な地域活動や芸術・文化、スポーツ、更には自治体同士の交流や様々な観光資源等を通して、盛んに交流し、活発に活動しているまちを目指します。</u>	目黒区は、地域に住む人、地域で働き、学ぶ人など、地域に集う様々な人々が、 <u>多様な地域活動や自治体同士の交流、様々な観光資源等、更には芸術文化やスポーツの活動を通して、豊かなコミュニティを形成し、盛んに交流し、活発に活動しているまちを目指します。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢などの例示は、第4章の区政の運営方針と重なる文章であるため、削除する。 ・地域の交流や活動の基盤となる人と人とのつながりである「コミュニティの形成」について明示する。
基本目標3 健康で自分らしく暮らし続けられるまち ⇒ 健康で自分らしく暮らせるまち		
そうした暮らしの支えとなる、 <u>共に支え合う地域づくりとともに、保健・医療・福祉の連携を進めます。また、感染症などの健康危機にも対応できる質の高い医療提供体制の整備や、食の安全などの生活環境の確保に努めます。</u>	そうした暮らしの支えとなる <u>共に支え合う地域づくりとともに、保健・医療・福祉の連携を進め、それらの充実を図ります。また、感染症などの健康危機にも対応できる質の高い医療提供体制の整備や、食の安全などの生活環境の確保に努めます。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉の充実を図ることも明示する。
基本目標5 安全で安心して暮らせるまち ⇒ 安全で安心して暮らせるまち		
東京における大規模地震の発生リスクに加え、地球温暖化を要因とする台風やゲリラ豪雨は大規模化・激甚化しており、自然災害により甚大な被害が発生する危険性は従来にも増して高まっています。こうした自然災害による被害を低減させるためには、発生予測などの情報を広く共有し、予防・応急対応や復旧・復興に係る対応能力を高め、災害に強いまちをつくっていく必要があります。また、区民の日常生活を脅かす犯罪や交通事故などへの対策も <u>安全・安心なまちの実現には欠かせません。</u>	東京における大規模地震の発生リスクに加え、地球温暖化を要因として台風やゲリラ豪雨は大規模化・激甚化しており、自然災害により甚大な被害が発生する危険性は従来にも増して高まっています。こうした自然災害による被害を低減させるためには、発生予測などの情報を広く共有し、予防・応急対応や復旧・復興に係る対応能力を高め、災害に強いまちをつくっていく必要があります。また、区民の日常生活を脅かす犯罪や交通事故、 <u>新たな感染症の発生などへの対策も、安全で安心して暮らせるまちの実現には欠かせません。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目名も併せて、文章のつながりや表現の統一を考え、修正する。 ・感染症リスクについても文言を追加する。
また、時代・環境に伴って変化する犯罪や消費者被害、交通事故などの未然防止に努め、誰もが安全で安心して生活できる環境をつくりま	また、時代・環境に伴って変化する犯罪や消費者被害、交通事故、 <u>感染症の脅威などから区民を守り、誰もが安全で安心して生活できる環境をつくりま</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症リスクについても文言を追加する。